

学校だより

津久戸

平成27年11月30日

12月号 新宿区立津久戸小学校

「わんぱくマーチ」と3年生

校長 八田 瑞穂

過日の音楽会には数多くのご参観を頂き誠にありがとうございました。子どもたちは、多くの声援を頂きまた一段と張り切っていました。

3年生の演目は「わんぱくマーチ」「ちびっこカウボーイ」等の演目でした。3年生はいつも腕白で好奇心旺盛です。でもまだまだ可愛いところもいっぱいです。歌詞の通りです。

♪ 1 ちびっこカウボーイがやってきた ♪
サボテンの花咲くせいぶから・・・

2 ちびっこカウボーイが泣き出した
遠いパパとママおもいだして・・・」

津久戸小3年生は、なんでもやる気満々です。国語の毛筆も算数のそろばんも音楽のリコーダー3年生から始まります。社会科が始まり、地域の中で過ごしてきた子どもたちの世界は、新宿や東京都に視点が広がります。

先月の「セーフティ教室」の発表もまた見事でした。自分たちで地域の危険なところを見付けどうしたら安全に過ごせるかを考えたのです。グループごとに、1・2年生にわかりやすく伝えるためにはどうしたらいいかを悩みながら準備を進めました。当日はクイズもまじえ落ち着いて発表していました。

また、3・4年生で行った「小金井公園」への遠足も実に楽しげに遊んでいました。4年生のリーダーシップのもと仲良く協力して活動をしていました。

11月16日の朝方、うさぎの「らん」ちゃんが死んでしまいました。9年間にわたって、うさぎの世話のボランティアの子どもたち（うさボラ）が一生懸命に面倒を見てきたのです。高齢でえさを食べられなくなり衰弱してしまったのです。うさボラは総勢56名ですが、そのうち25名もが3年生です。普段はやんちゃな子どもたちが、毎日やさしくお世話をしてきたのです。3年生も多くの子が涙を流していたということです。「らん」ちゃんのお世話を通してやさしい心が育っていたのです。

このように、やさしく強くやんちゃでかわいい3年生はいつも元気いっぱい成長しています。

音楽会を終えて

音楽専科

それぞれの学年に似合っている曲、よさが表現できる曲を見付けようと何日も悩みました。この曲はどうか？と提案すると、すぐに気に入ってくれた曲、あまり受けのよくない曲といろいろありました。しばらくするとここはどうしたら上手に演奏できるのだろう、もっとしっかり声を出したいのだけれど、と練習に励む姿がたくさん見られるようになりました。

また、ほとんどの学年で楽器や伴奏、歌のソロなどのオーディションがありました。子どもたちにとって厳しい試練だったと思いますが、お互いに励まし合いながらよく頑張っていました。大勢で演奏する楽器が大切な役割を担っていることもきちんと理解してよく練習しました。

何よりステキだったのは演奏中の真剣な表情です。自分の思いを十分に表現しようとしているのがよく伝わってきました。

5年生・6年生が会場の準備・片付けをしました。音楽会が終わりその午後に片付けをしました。気持ちよく働いている姿、すっきり片付いた講堂を見て清々しい気持ちになりました。5・6年生は12月1日の「音楽の集い」でも音楽会で歌った2曲を演奏します。きっと自信をもって歌い、他校の演奏にふれてさらにすてきな歌が歌えるようになってくると思います。

子どもたち一人一人が一生懸命に頑張った音楽会でした。



主事室から見た子どもたち

用務主事

毎朝、いろいろな表情で登校してくる子どもたちを、掃除をしながら迎えています。「おはようございます。」と元気に挨拶してくれる子どもに、私たちがパワーをもらっています。

さて、主事室には、さまざまな依頼が舞い込みます。「物が壊れたので直してほしい。」や「落とし物をしました。」などなど…。そのような時、一人一人の声に耳を傾けながら対応しています。今年度は、各教室の床を剥離し、改めてワックスをかけ直す計画をしました。夏休みや遠足、移動教室などの子どもが教室にいない日を利用して実施しました。11月17日には、全ての作業が終了しました。翌日、どの子どもたちも「ありがとうございました。」と、お礼に来てくれました。当たり前の仕事をしながら、そのような言葉をかけてくれるとは、嬉しい限りです。

これからも、子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるよう、環境整備に努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

4年生は、1学期から環境学習に取り組んできました。春に植えて育てたゴーヤは、夏にたくさんの葉や実をつけ、「みどりのカーテン」となりました。

「ゴーヤのお料理教室」を通して、葉やワタも食べられることも知りました。葉が枯れた後に残ったツルは、素敵な「リース」となりました。無駄なく使うこと…環境を大切にする上で大事なことだと思います。熊谷組やエコギャラリー新宿の方々にもお世話になりながら学習を積み重ね、身近な環境に目を向け、それらを大切にしようとする気持ちを高めました。毎日書いた「環境日記」には、「家族で話し合って、エアコンの温度を上げることにした。」「地球に優しい活動がもっと広まるといいと思う。」など、環境を大切にしようとする気持ちがあふれていました。日記は、クラスみんなで取り組んだことが評価されて、【環境日記コンテスト 奨励賞】をいただきました。環境について考えていくことは、これからさらに大切なことになっていきます。この学習をきっかけとして、さらに環境を大切にしようとする思いを深めていってほしいと思います。

12月の生活目標

『身の回りのものを大切にしよう』

- ・自分の持ち物の整理整頓をしよう
- ・教室をきれいにしよう
- ・学校をきれいにしよう
- ・学期のまとめをしよう



身の回りの状態は、自分の心を如実に映し出すものだと言われています。本年も残り一か月となりました。今年の振り返りとともに持ち物の点検・整理整頓をして身も心もスッキリさせましょう。壊れていないか、汚れているものはないか等確認をしましょう。身の回りが整ったら、教室や地域等広い目で整理整頓を意識したいものです。

(生活指導部)